



手を貸そう

Lend a Hand

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

第 2560 地区ガバナー

- 原 信一
- 会 長 佐野 勝 栄
- 会長エレクト 渡 辺 喜 彦(クラブ奉仕 A)
- 副 会 長 小 越 憲 泰(クラブ奉仕 B)
- 幹 事 荻 根 沢 隆 雄
- S A A 杉 山 幸 英
- 会 計 渋 谷 正 一

- 例 会 日 毎週水曜日 12:30~
- 例会場及び 三条市旭町 2-5-10
- 事 務 局 三条信用金庫本店内
- 例 会 場 TEL 35-3311
- 事 務 局 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

E-mail: sanjo-ss@web-niigata.ne.jp
web: http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(~は shift を押しながら“へ” のキーを押してください)

本日の出席会員数	65名中51名
先々週出席率	87.50%

会 長 挨 拶



佐野 勝 栄 会長

皆様こんにちは、先程の理事・役員会にて中華民国 新竹城中ロータリークラブとの友好協定を結ぶにあたり、協議をしました。先方のクラブも私共が帰国した翌週には理事・役員会を開催し、全員一致で賛同を得たとの連絡がありました。今日その旨を理事・役員の皆様へ報告し、私共のクラブが、今後友好協定を結ぶにあたり、再度主旨説明及び友好クラブ推進案を会員全員に配布し、28日の臨時総会にて会員の70%の賛同を得れば、会員総意と見なし、積極的に友好クラブ締結を進めてまいり所存です。

又、同時に親睦委員会で企画している夜桜を楽しむ例会ですが、先週の例会にて山田委員長が例会日変更を案内しました様に、例年より桜が咲く時季が11日程早く、14日では花びらも散ってしまうので急遽、事後承認になりましたが、明日

先週のメイクアップ

- 4/3 春一番五十嵐川クリーン作戦へ
- 会田二郎さん 平原信行さん 本間道雄さん
 - 伊藤寛一さん 小林敬典さん 小出子恵出さん
 - 丸山行彦さん 松谷昊吉さん 荻根沢隆雄さん
 - 佐野勝栄さん 渋谷正一さん 清水良一さん
 - 杉山幸英さん 高森章仁さん 渡辺勝利さん
 - 渡辺喜彦さん



の8日へ変更させていただきました。よって、来週の14日は振替休会とさせていただきますので、お間違えの無い様にさせていただきますと思います。

友好クラブの話に戻りますが、結ぶにあたって私共のクラブとしての考え方である、目的や条件、締結期間、それに伴う費用等々である事業予算を明確に提示して、皆様からの賛成を得た上で進めたいと考えております。

遅れましたが、先週の6日土曜日には恒例のアクトクラブ主催、五十嵐川クリーンに早朝より参加されたみなさん大変ご苦労さまでした。中々このような機会がないとアクトの若いメンバーと共に合同で活動する機会がありません。ややもするとアクトの存在すら忘れてしまう危険性がありますので、忘れない様になるべく参加していただきたいと思ひます。

さて、今月は雑誌月間です。毎月広岡委員長は事前にロータリーの友の記事を一読され、皆様に今月号の読むポイント事項を記載したメモを挟んで皆様へ配っております。これは一見何でもなさそうですが大変な事です。昨年、公式訪問時、原ガバナーが私におっしゃったのはこのコメントメモの事です。三条クラブは素晴らしい！他ではこんな事などしていないので、ぜひロータリーの友へ投稿したらどうだとのお話でした。何気ない事の様ですが、広岡さん！本当にご苦労様でした。まだ6月まで残り3ヶ月ありますが、よろしくお願い致します。せっかく時間をかけて作って、皆様へ人数分コピーして配布しているのですから、皆さんからも広岡さんの陰の努力を讃えて、コメント記事を読んでいただきたいと思ひます。

幹 事 報 告

根沢隆雄幹事

- ◎ 2560地区ローターアクトより
- 地区協議会開催のご案内が届いております。
- と き 6月12日(土)~13日(日)
- と ころ 巻町立青少年研修センター

ニコニコBOX

佐野勝栄さん

本日の会員卓話よろしくお願ひします。

荻根沢隆雄さん

いよいよ桜の時期となりました。明日は楽しみにしております。親睦委員の皆様ご苦労様です。

渡辺喜彦さん

昨日結婚祝の美しい花をいただき有難うございました。無事36回目を迎える事が出来ました。記念日にと妻に四国、徳島と高松旅行をプレゼントしに行ってきた。徳島城の桜と琴平神社の桜が見事でした。思い出に残る旅行でした。

船越正夫さん

今日、4月7日は30回目の結婚記念日です。・・・疲れしました。

松谷昊吉さん

“ムシクツテ ツチクツテ シブーイ”と鳴き声が聞こえるツバメが今年もやって来ました。

野水文治さん

入会47年になりました。

広岡豊作さん

4月は雑誌月間です。「ロータリーの友」を読んで下さい。

捧 賢一さん

イタリアの旅を楽しんでまいりました。

藤田紘一さん

本日は卓話を担当させていただきます。

石塚欣司さん

ようやく春らしくなってきました。藤田、青木両会員の卓話楽しみにしております。

会田二郎さん、石月良典さん、杉山幸英さん、高橋 司さん、高森章仁さん

藤田さん、青木さん卓話有難うございます。楽しみにしております。ご苦労様です。

4月7日分 ￥21,000
今年度累計 ￥875,000

ロータリー財団BOX

細井増雄さん

広島に居る孫が小学校に入学しましたので。

4月7日分 ¥1,000

今年度累計 ¥7,000

卓話



藤田 紘一 会員

今回、私の誕生日ということから卓話の順番が回って参りましたので、ロータリーの思い出について若干お話ししたいと思います。

ところで、1991~92

年度の会員名簿を取り出して見ますと、12年前の会員数は74名でした。その中で現在継続されておられる会員の方々は38名です。実に51%の方が退会され、若い会員の方々に引き継がれていることがわかります。

私は、58年に三条ロータリークラブに入会させていただきました。すでに21年前のことです。現在北クラブの中條さんが会長、同じく梨本さんが幹事の年度した。57年の夏に三条へ戻り会計事務所を開設、その翌年に入会させていただきました。高校時代に、大学生の梨本さんから柔道の稽古をつけてもらったことがあり、梨本幹事さんのとの再会に感激したことを思い出します。

58年度の入会同期に平原信行さんがおられます。入会当時の状況もやはり不況色の強かったことが思い出されます。将来の不安もありましたが、「数字はいかなる局面においても必要であり、重要である」旨の指摘を先輩の方からいただき、新たな姿勢で仕事に向う気持ちになったことを今でも思い出すことがあります。

クラブにおける先輩、同輩、後輩の方々のお付き合いを通して、職業上狭い範囲での付き合いになりがちな私にとって広い交際をさせていただいたことに大変感謝致しております。今後も三条ロータリークラブが時代を問わず継続していくことを祈念しております。

青木 文雄 会員



ロータリークラブの会員になって2年と少し足りませんが、孫も2歳でヨチヨチ歩きをしており、私も会員として同様であります。卓話の依頼がありましたので私なりに

率直にお話ししたいと思います。

と言うのは私自身ロータリーに入会するとは夢にも思っていなくて、ロータリーへの認識も浅く、ただ地域の著名な方々が、いろいろな分野で活躍・活動されているのだなと言う程度の認識であり、本当にビックリしたのが現実の姿でした。私自身は新潟の出身であります。三条商工会議所に縁があってお世話になったのがキッカケで入会する事が出来、非常に嬉しく、また感謝しているところです。

入会して一番良かったのは、やはり地元の人の方々と交流なり、三条の文化や伝統・歴史など、沢山のことを学んでいけることであると同時に、いろいろ情報を得ながら会議所の仕事に活かしてもらっていることです。また、人との繋がりを、いろいろな方と出来るようになったことです。私は県庁の仕事が長く、県内も佐渡や新発田、聖籠町は勤務をしましたが、三条は勤務がありませんでしたので、入会して助かったと思います。

もう一点非常に良かったのは、以前川又会員がおっしゃっていましたが、ロータリーバッチのことであります。実は三条出身の洋画家で岡新一さんが画家生活50年の区切りとして個展を開催する案内が会議所がありました。会議所には岡さんの100号の絵が飾ってあり寄贈されたものと思えますが、当日は会頭の都合が悪く私が代わりに出席することとなりました。

個展は、平成14年7月23日にホテルオークラ新潟で開催されましたが、その時には、会議所にある絵のことも話題になると思い出しました。夜のパーティーは20名位の出席者があり、私の隣には女性がおりました。名刺を交換した後何を話題にしようか迷っている時、私が付けているロータリーバッチを見てロータリーの話になり、その女性も万代ロータリーの会員であることがわかりました。万代RCは夜が例会となっており、女性会員が多くアルコールも出るようです。私自身ロータリーの経験が浅いので三条ロータリーには女性会員がいないと申し上げましたが、南には女性が2人いるようですね。

別の話になりますが、雑誌「ロータリーの友」

3月号では、カバナーと女性会員の対談が載っていましたが、やはり女性が多く社会に進出し、男女共同参画のもと活躍している中、会員拡大として何人かの女性も会員になってもらえたら有り難いし、会も和やかな雰囲気になるとと思います。そんな事を含め私の人生で大変貴重なロータリーであると感謝しております。

さて話は変わりますが、三条市長が三位一体改革で16年度予算が交付税で9億円程度の減収となるとの話しをされています。要するに三条市の行政を進めていくにあたって、どの程度の金が必要か考えられますが、それには交付税の算定基準がありまして、例えば道路、人口、面積、河川の延長なり、小中学校や幼稚園の数などを数値化して、一年間の経費がどの位かかるのかと言う基準があります。それに対し、市の税収(固定資産税、市民税、その他の税)との割合が、どのようになっているかによって、交付税が算定できる。例えば、三条市の運営に200億円必要であり、税収は150億円しかない場合、50億円は交付税として国から面倒をみてもらうようなシステムです。

市長は、三条市は中小企業が沢山あり、なおかつ共稼ぎが多いため、公立の保育所を多く造った事が、現在の市政を圧迫している大きな原因のひとつであると言っています。この点について、先月の15日に自民党の異動政調会(政務調査会=国の政策を立案しながら政府に提言する)がありました。その時に、三条市長は三位一体改革が上手くいっていない、と発言していますが、三条市は交付金をもらっています。

それでは県下での交付税不交付市町村は、刈羽村(東京電力の関係)で指数は2.043です、次は聖籠町(東港関係)で1.580、それから湯沢町(マンション関係)の1.507となっています。では、三条市の場合は、必要な金の68%程度しか収入がなく、指数では0.686となっており、不足分は交付税と言う事になります。

参考までに、市の交付団体の中での順位としては、一番は柏崎市0.957、次は長岡市、新潟市、燕市、上越市となり三条市は6番目となります。加茂は0.406で18番目、関係町村の栄町は0.555、下田村は0.278となっています。これらが合併することでどうなるのか注目したいと思います。いずれにしても皆様がこれからも大いに活躍され、地域に貢献されれば市も良くなり活性化されると思います。以上で終わらせていただきます。



次週 例会 4月21日(水)クラブ・フォーラム
「地区協議会報告」

次々週例会 4月28日(水)外部卓話
三条警察署 生活安全課長 神保 繁夫 様

